

1877

△

11.

字號不詳
評報

明
光緒二十二年
陽曆一千八百九十六年
十一月二十二日

1192

⊕

軍事秘

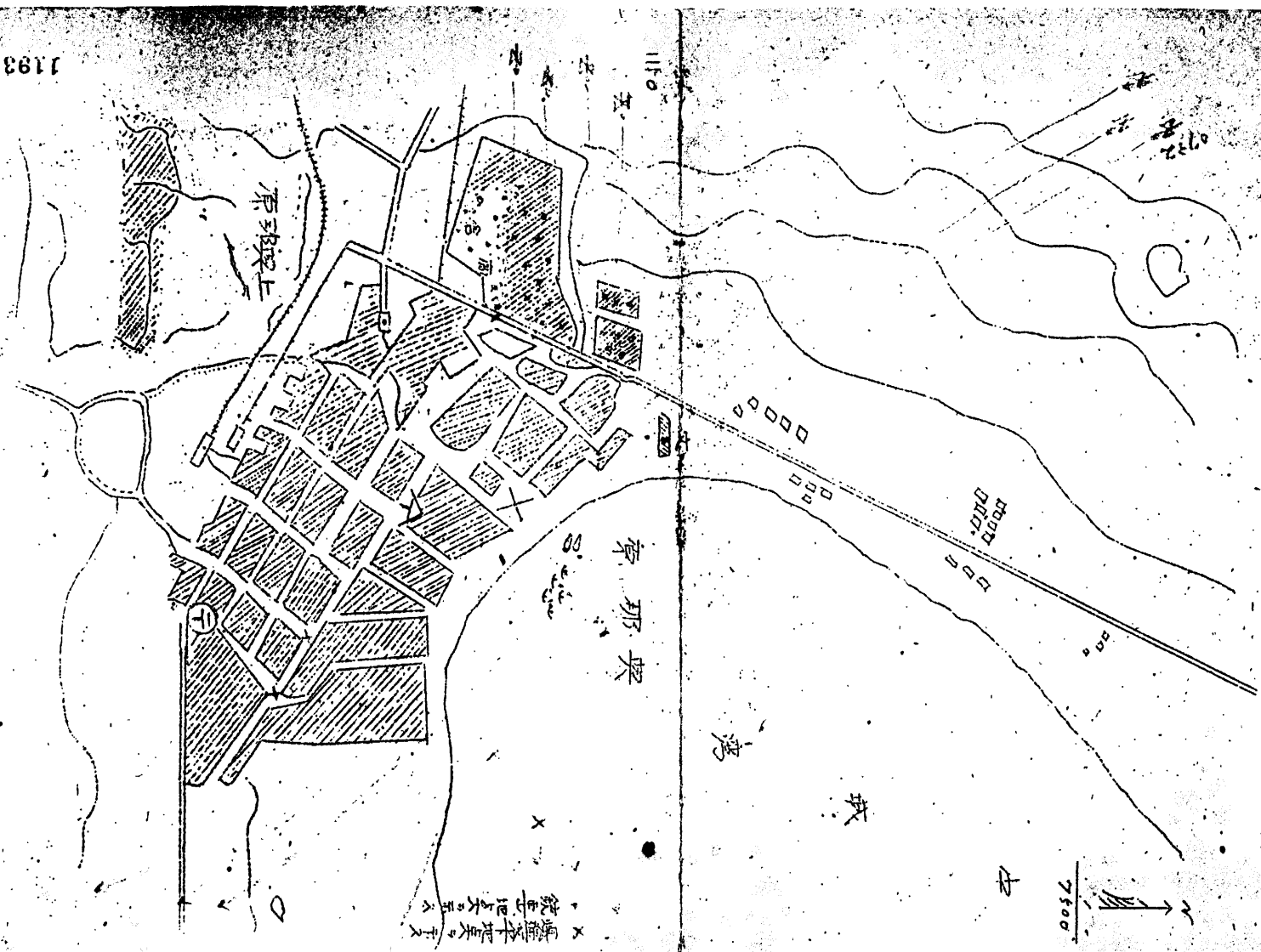
三三空襲戰聞詳報

第三陸軍
勤務第三隊

23706

156831

圖一三〇 西南空軍禁戰爾經過要圖



1193

陸上勤務隊三三隊戰闘詳報

陸軍

一戦闘経過概要

一月三日ヨロヨロ本島全域ヨリ空襲被害報告發令セラル

昨日ヨロヨロ島ヨリ大連空襲被害ニ敵機動部隊ハ比島戦局ニ相呼

應ニ我々補給路遮断ヲ企圖セシモ、如ク艦載機(カミカゼ)戰

闘機)ヨリ至一ハ、問本島南西女據點ヲ空襲セリ。

中隊ハ茅草野戰貨物廠署命、作業出勤ニ与準備中ナルヲ

以テ直々ニ別狀空襲時ヲテ計画ニ基キ各小隊ヲ一區署ニ所定

位置ニ分散待機セシム。

ヨロヨロ敵ハ小編隊ヲ以テ茅一次攻撃ヲ東南方向ヨリ那覇及

百里ニ對シ傾注スレモ、如ク中隊駐留地(津嘉山)上空ヲ通過ス

直後我々制空部隊銃砲音ト敵機投彈セル爆發音聞ク

敵ニ兩機連続投擲ヲ増シ大小編隊ヲ以テ間断々ク来袭シ

其都度反軍高射砲彈片又彈種不明ノ小型爆發物類

一又ロロ浦柳村全良焼夷彈ヨリ火災發生ヨリ依一直々ニ軍隊

敵ニ備衛兵ト協力消火ニ努ムルモ該方面ハ小緑飛行場攻塵

ニ対シテ敵機通過頻繁ニシテ燒夷彈及小型爆彈投下タメ

火災發生百十丈以上更ニ消火要員ニヨリ急激消火致

ニテ復種稜搬出作業ヲ完成セシメ作業中陸軍三手兵牛田

菊雄ハ敵機トタメテ所ニ爆彈破片傷ヲ受ク一雨後全員決

死的消火作業依リ約一時間後鎮火セシメ他ニ類焼ナカラレタリ

至一三〇〇間茶ニ少隊擔任各集積所警備分哨ヨリ人員其ハ他ニ

對シ與テ中マヨリ救生ヲモク

一三二〇敵機ニ被隊以テ津嘉公上空ニ飛來シ小型爆彈致傷ヲ投

下シレガ爲衛隊本部附近ノ民家ヨリ三ツ所ニ火災生シ而シテ未

ニ隊引衛物敵機派遣ニ行在防火要員ハ現場ニ至リ消火ニ努

メ半度ニ至リテ鉦大セレタリ

一雨後敵機ハ高度又越低空ヲ以テ各港灣及直五里建築物等

ヨリ射シ向各都各対シテ百射ヲ及獲ヌ就中一連署ヨリ

彈種不明小型爆彈投下激シテ諸勤務及連絡者ノ行動

ヲ著シク阻害セリ一七〇〇濱野ニ軍兵ハ隊連絡ヲ爲行動中

陸軍

一各日敵機未獲ト共ニ任務室ハ予テ定メタル中隊防衛規定

ニ依リ津嘉山村ニ洛西方山腹ニ砲敵全セラレタル洞窟内ニ移動

スル共ニ衛生材料屋敷至ニ中隊担架隊(假編)收容ヲ完了

一戰線救護ノ状況

一ハ〇〇敵機未獲稍間所ナシキモ尚一三枚宛機物ニ未

侍隊ハ逆勢ニ於テ待避ス別ニ入島衛生曹長及衛生兵一
ハ救急材料ヲ携行シ且醫務室附近ニ富中壕内ニ位置ス(衛生
部員衛生材料位置及行動ハ附圖ノ如シ)

一五五長空ニ於テ作業中牛田三等兵下肢負傷ノ報アリ

小松浦ニ医士尉ハ直ニ中村衛生兵長及担架一(担架兵三)ヲ

現場ニ急派シ一ニニマ之ヲ洞窟内ニ收容シ及傷部位ヲ検シ出血

骨打等急急ヨリモスル處置不手ナリ確ニ防衛部ヲ施ス傷者

ハ洞窟内ニ横臥休息スルモ救護班ハ依然待機ニ態勢ヲ継続ス

一七〇〇敵機ニ襲撃ハ隙ヲ利用シ中隊本部ハ連絡ノ瀆野一寺

突ハ本部前路ニテ飛来セル破片ニ左腕蹠部ヲ負傷セラリ折

柄五米距タリテ退避中ニ中村衛生兵長ハ之ヲ目撃シテ直ニ現場

ニ於テ止血ヲ試シト共ニ之ヲ洞窟内救護班ニ急報ス依テ小松重

臣中尉ハ担架一ヲ急派シ直ニ之ヲ收容シ緊急縛セル繃帯ヲ施シ

受傷部位ヲ検スルニ幸ニ止血セラリ以テ防護帯ヲ施シ洞窟内ニ休

養セルハ傷者ノ負傷状況ハ更ニ緊急ナル處置ヲ術ヲ繼續ス

ニ〇〇〇頃敵機ノ認メタルニ至リテ自動貨車ニ依リ傷者ニ名ヲ中

尾陸軍病院ニ入院セシメタリ而シテ救護班ハ更ニ空襲及事故ノ

發生ヲ慮テ待機ニ態勢ヲ備セリ

小川所任基小隊ハ衛生上等兵一ヲ既廣セルト空襲間異音

ヲトテ報告セリ

三、曩ニ球ヲ入ルテ作命ニ依テ小隊ハ依然兵器廠指揮下ニ在リテ

一月三日空襲表態ニ對シテ左記ノ通り行動ス

〇〇〇〇前後間東方上空ヨリ那覇方向ニ向ヒテ編隊ヲ成ル敵機

群小隊駐留地上空ヲ通過スルヲ望見シテ直後我々地上制空部隊

銃砲音ヲ聞ク小隊ハ直ニ疎々計画セル處ニ基キ兵器被服

其他ノ資材ヲ所定ノ箇所ニ搬出スルト共ニ人員ヲ分散待避セシ

敵ハ遂ニ核致ヲ増シ大小ノ編隊ヲ以テ間斷ナク未遂表ニ来ルモ攻

撃直ニテ那覇首里其他ノ各地ニ指向セルハ如ク駐留地

附近之終始投擲甚銳擊見... 六ツノ芽三隊夜ヲ山川喜屋武友寄... 巡察セルハ異帯ナキ旨ノ報ニ接ス...

全時刻頃華城衛兵所附近甘蔗畑ニ大火発生... 以テ駐留地ニテテ超低空ヲ以テ通過モモ銃爆彈ヲ行ハス...

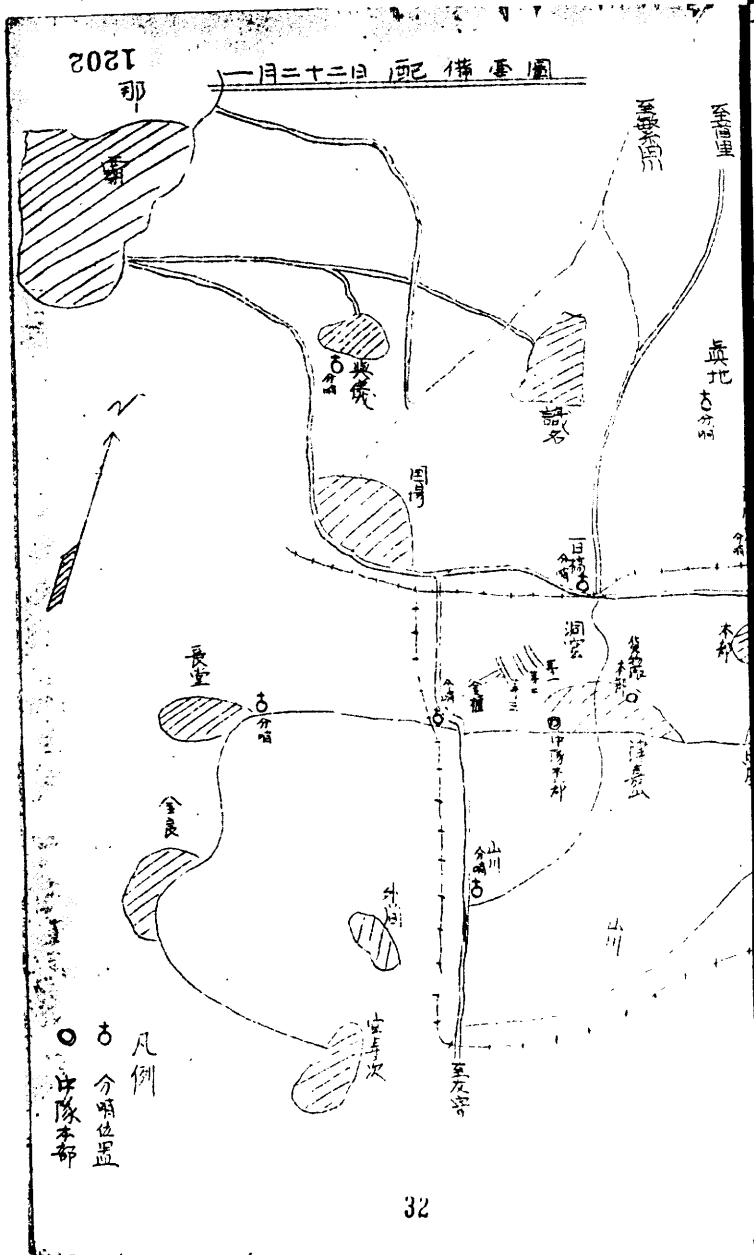
ニシテ引續キ夜間東麓衣倉等ノシトセテ小隊長ハ山川... 喜屋武衛兵ヲ増加セルメ殊餘ノ人員ヨリテ依然非常態勢...

一九三〇空襲本翌報解除情報入手セルモ全時刻頃尚彼我不明... 四汰方ノ損害及共他ノ事項

Table with columns for '死' (Death), '傷' (Wounds), and '降' (Surrender). Includes a section '一月五日陸軍勸告第三隊死傷表'.

五、將來參考 二、ア、空襲ニ銜テ消火器具ノ擴充、結果消火ニイテハ一層ノ効果アリ...

ヲ殊留セシムルノミテ非常帯ニ於テハ被服兵等共他被服具ヲ持出...



1201

三ライイテ困難ニシテ方度原を作業出勤前防衛壕ニ退避保存シ置キタル時テ今回ノ攻撃ニ際シ被害ヨリナカラシメタル最大ノ原因ト思考ス

(1201 表 4 上)

31

陸上勤務分隊三隊防衛計画(按四平)

一、陸上勤務分隊發令と同時、左計の部隊

二、衛兵

一、部隊衛兵五名、増加衛兵ヲ配置シ全樞及重子書類ヲ保
管ニ仕セシム

二、部隊衛兵全樞及重子書類ヲ裏山洞窟内ニ保管シ其外
置ニ衛兵所ヲ移動スルモトス

三、貨物廠部隊長宿舎、歩哨ハ警備、同時、駐在所所
移動セラルニ從ヒ其位置置ニ於テ之哨シ警備ニ仕ス

四、増加衛兵五名ハ警備ニ小隊ヨリ差出スモトス

三、哨防班編成
一、貨物廠哨防班、部隊衛兵下番者希時之ニ差出シモトシ奇五
名、哨防員ニ差出シ隊ヨリ差出シ計ニ三名、要員ヨリ編成ス
哨防班長ハ右要員ヲ指揮シ、部隊本部員ヨリ哨防班長ヲ指揮ス

二中队消防班人員(第一小队二七名、第二小队二三名、計二〇名)以下編成消防班長(日直士官)指揮ヲ受ケルシ

四、夜襲時於テ集合場所

一、消防班(中隊長夜宿全室前)

二、増加衛兵(衛兵行)

三、残餘人員(指揮班、第一小队、第二小队、第三小队)ハ所定洞窟内ニ退避シテ爾後ノ命令ヲ待ツモトス

五、散護班人員在、如シ

一、軍医 一、衛生士(士官) 一、衛生兵(兵) 六(第一小队ニ在ルモノトス)

二、散護班開設(位置近ハ南表山ニ洞窟トス)

六、隊士官令所トシ、連絡(中隊長指揮班)トシ、士官(兵)ニテ、連絡(高シク)

七、中隊長(位置)ニテ、夜襲時、同時ニテ洞窟前トス

八、上席時任在、以外被服(兵)卷事務(重)ニテ、洞窟ニ作スル、出動前

ニ、夜襲時、洞窟前トス

